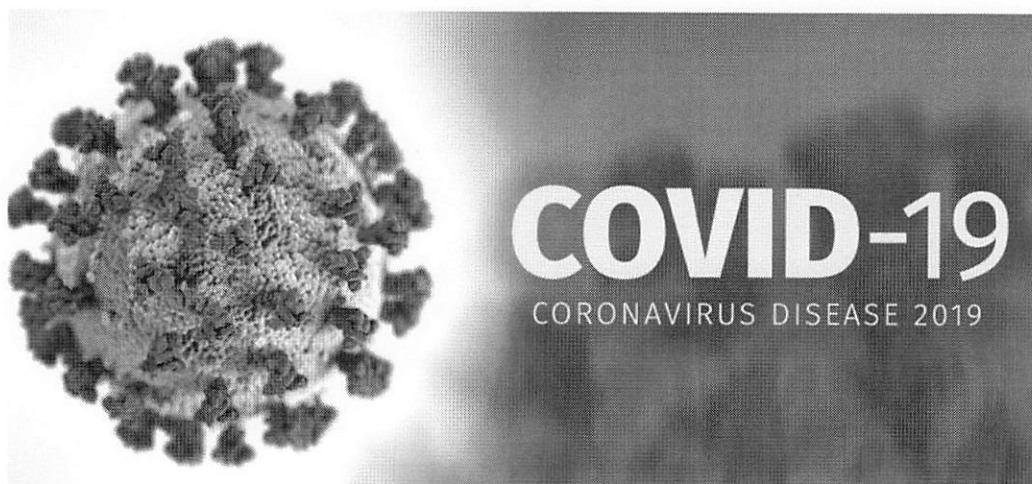


令和3年度 東毛学術講演会



COVID-19 の基礎知識と感染予防の実際

講師：群馬大学医学部附属病院 感染制御部

部長 診療教授

とくえ ゆたか

徳江 豊 先生

日時：令和3年12月11日（土）
午後2：30～4：30

会場：太田医療技術専門学校 講義室

一般社団法人 太田新田歯科医師会
桐生市歯科医師会 館林邑楽歯科医師会

— ❧ プログラム ❧ —

学術医療管理委員会 委員長

司会 松本文男

- 1 開会 学術医療管理委員会 理事
毛呂 慎
- 2 挨拶 太田新田歯科医師会 会長
小野好一
- 3 講師紹介 学術医療管理委員会 委員長
松本文男
- 4 講演

COVID-19 の基礎知識と感染予防の実際

徳江 豊 先生
- 5 質疑応答
- 6 閉会 太田新田歯科医師会 副会長
飯塚光宏

【抄録】

2019年末からその存在が確認された新型コロナウイルス感染（COVID-19）は世界的な流行を引き起こし、我が国でも感染拡大傾向が続いている。COVID-19においてはウイルス（SARS-CoV-2）に感染して1-14日（平均5日）の潜伏期間を経て感冒様症状で発症することが多い。80%が軽症のまま治癒、20%が増悪して入院、5%で集中治療を必要とする。ウイルスは発症の2、3日前から排出され、発症前感染が40-50%程度あると推定される。感染経路としては飛沫感染が主体であり、患者や汚染された環境を介した接触感染も重要である。現在有効性が認められ認可されている薬剤は、エボラ出血熱に対して開発されたRNAポリメラーゼ阻害剤のレムデシビル、抗炎症薬のデキサメタゾン、JAK阻害剤のオルミエントである。さらに抗体療法も利用可能となっている。COVID-19患者の感染対策で最も重要なのは濃厚接触者とならないことであり、マスクを外す可能性のある会話や食事時に注意が必要である。本講演ではCOVID-19の基礎知識と群馬大学医学部附属病院で行っているCOVID-19感染対策について紹介する。

【講師履歴】

学歴

昭和 54 年 3 月 群馬県立前橋高校卒業
昭和 60 年 3 月 東北大学医学部卒業

職歴

昭和 60 年 5 月 竹田総合病院 内科研修
昭和 62 年 4 月 東北大学抗酸菌病研究所 内科
平成 5 年 4 月 国立がんセンター中央病院 臨床検査部
平成 9 年 4 月 東北大学加齢医学研究所 呼吸器腫瘍研究分野 助手
平成 10 年 12 月 カリフォルニア大学パークレイ校 客員研究員
平成 13 年 1 月 東北大学病院 遺伝子・呼吸器内科 助手
平成 16 年 9 月 群馬大学医学部附属病院 感染制御部 助教授
平成 19 年 4 月 群馬大学医学部附属病院 感染制御部 准教授
平成 24 年 12 月 群馬大学医学部附属病院 感染制御部 診療教授
平成 26 年 4 月 群馬大学医学部附属病院 感染制御部 部長

資格

医師免許：294909（昭和 60 年 6 月 15 日）
医学博士：（東北大学）2394 号（平成 4 年 2 月 26 日）

学会

日本呼吸器学会 専門医 指導医
日本化学療法学会 監事 評議員
日本感染症学会 評議員 ICD
日本内科学会 認定医

学会賞

平成 5 年 6 月 第 4 回上田記念感染症・化学療法研究奨励賞受賞

学会主催

平成 27 年 9 月 第 168 回日本結核病学会関東支部学会
第 216 回日本呼吸器学会関東地方会 合同学会
平成 28 年 10 月 第 63 回日本化学療法学会東日本支部総会（第 65 回日本感染症学会東日本地方会学術集会との合同学会）